


## 〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				注	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。
				取付キット類			注意事項		
				他社部品手配	型 番	主な付属品			
H18/12~H22/1	U71V系 U72V系	全車種 注1,14	2D	KK-M24FP <sup>Ⓚ</sup>	 P 注4	3,850円	注5,7,8,9 10,15		

(注1) NT100クリッパー/クリッパー・トラックの場合も取付可。

(注4) KK-M24FP<sup>Ⓚ</sup>には窓口の隙間を埋めるパネル(2D用)、配線コネクタ(14P)等が同梱されています。

(注5) 2D一体機を取付ける場合はKK-M24FP<sup>Ⓚ</sup>を使用し、トレードイン1D取付けの場合はKK-M14FP<sup>Ⓚ</sup>(希望小売価格3,850円、税込)を使用します。

(注7) 2D一体機は純正ブラケット上段側の2点止めとなります。

(注8) 1Dサイズの場合はパネルキットのパネルを使用しても、パネルの周囲が少し見える取付けになります。2D一体機の場合はパネルキットのパネルが、クラスター窓口の裏面に少し強めに当たった状態での取付けになり、また、クラスター窓口裏面左右2ヶ所の凸リブ(0.5mm凸)にパネルが当たるため、凸リブを切取る必要があります。









(注9) 標準装備のスピーカー内蔵ラジオ付車の場合は車両にドアスピーカー用の配線がなしで、リアスピーカーの設定もないため3電源のみが接続可能です。また、ディーラーオプションのオーディオ+フロント2スピーカー付車の場合は、フロントスピーカーの配線がラジオ本体から直接出ている別配線になっており、車両の14Pコネクタとフロントスピーカー部は導通していません。従って、車両のスピーカー用配線をそのまま使用してフロントスピーカーを鳴らすには、純正ラジオ背面に接続されているスピーカー用配線コネクタを外し、そのスピーカー用配線にステレオ本体側のフロントスピーカーコードを接続する配線加工作業が必要です(スピーカー取付可否表の注記⑤参照)……(標準でドア2スピーカー付車の場合については未調査で、ラジオ用配線の14Pコネクタとフロントスピーカー部の導通可否は不明です)。

(注10) 標準のAM/FM(スピーカー内蔵)ラジオ付車の場合はスピーカーの取付けが必要になります……純正ディーラーオプションのフロントスピーカーについては、日産販売店でご確認ください(スピーカーはオーディオ本体とセットになっています)。また、パイオニアスピーカーを取付ける場合は、トリムに穴をあけて取付ける汎用取付けになりますが、フロントドアへの取付けは不可で荷室側面のトリムへの取付けになります(詳細はスピーカー情報参照)。


(注14) 全車種標準は1Dラジオ+ポケット付で、純正ブラケットは上段のラジオ取付用のみで下段のポケットスペースにはありません。

(注15) 1Dサイズは1機種のみが取付可で、1D+1D取付けは不可(下段側への1D取付けは不可)。

## 〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ(HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(CE)
	専用パネル、または窓口の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

## 〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

